

目標Ⅷ 生涯にわたる学びの推進

施策 25 学びを支える環境の整備

- [1] 「子ども大学」の充実に向けた支援
- [2] 多様な学習機会の提供
- [3] 人生100年時代に対応した学び直しの在り方の検討
- [4] 外国人親子への支援と地域住民とのつながりづくり (再掲) **重点項目9-②**
- [5] げんきプラザを活用した体験活動の充実
- [6] 地域学習の推進を支える人づくり
- [7] 障害者の生涯を通じた学びの支援
- [8] 県立図書館における県民のチャレンジ支援の充実
- [9] 新しい県立図書館の検討・推進 **重点項目9-③**

*が付された予算額は会計年度任用職員給与費を含んでいます。

○ 「外国人親子への支援と地域住民とのつながりづくり」モデル事業 [4] (施策 24 参照)

○ 青少年げんき・いきいき体験活動事業 (655千円) (担当:生涯学習推進課) [5]

青少年が、げんきプラザの特色を生かした様々な体験活動事業に参加し、異年齢の子供や地域の大人、ボランティアなど多くの人々と交流することにより、豊かな人間性や社会性、自立心などたくましく生きる力を培い、豊かな感性を育む。

(1) 体験活動推進協議会の設置

体験活動推進協議会を設置し、学校における体験活動の推進に向けた課題や取組について協議し、各学校への普及を図る。

(2) げんきプラザにおいて、現代的社会課題に対応する体験活動プログラムを提供する。

- ・いきいき体験活動事業
〔対象〕小・中学校等、特別支援学校(学級)の児童生徒と家族
- ・わくわく未来事業
〔対象〕登校に不安を抱える児童生徒
- ・のびのびチャレンジ事業
〔対象〕経済的に困難な家庭の児童生徒



みんなでマシュマロ焼き
(小川げんきプラザ)

○ 障害者の生涯を通じた多様な学習活動推進事業 [7] (施策 13 参照)

○ 県立図書館サービス充実・強化推進事業 (4,181千円) (担当:生涯学習推進課) [8]

オンラインデータベースの整備や資料の収集により、県民の課題解決支援のための重要なサービスであるビジネス支援サービスや健康・医療情報サービスの充実・強化を図る。

○ 新県立図書館整備検討事業 (10,208千円) (担当:生涯学習推進課) [9]

少子高齢化やデジタル化の進展など、社会の大きな変化を踏まえ、時代の要請に応じた新たな県立図書館の在り方や機能の検討を行い、基本構想を策定する。

施策 26 学びの成果の活用の促進

- [1] 学びの成果の活用の支援
- [2] 「子ども大学」における学びの成果の活用
- [3] 社会教育関係団体等をつなぐネットワークづくり
- [4] 学びを活用した地域課題解決への支援 **重点項目 9-①**

*が付された予算額は会計年度任用職員給与費を含んでいます。

- 生涯学習情報の発信 （担当：生涯学習推進課） 【1】
県民の学びの成果を生かす活動を支援するため、生涯学習情報発信サイト「生涯学習ステーション」により、指導者やイベント、講座に関する情報を提供する。
- 越境×探究！未来共創プロジェクト （495千円） （担当：生涯学習推進課） 【4】
地域や社会の人的・物的資源を活用した実社会からの学びを充実するとともに、学んだことを実社会で生かす取組を推進する。
 - ・ 教職員が企業やNPOなどとともに課題解決の方法を学び実践を行う。
 - ・ 学校教育に活用できる地域資源（企業、NPO、市町村等）の発掘とマッチングを行い、教育プログラムを作成